

令和 4 年 8 月 10 日

関係機関の長 各位

東京女子医科大学

学長 丸 義朗

(公 印 省 略)

内分泌外科学分野 教授候補者の公募について

謹啓

時下ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。

この度、本学 内分泌外科学分野の岡本高宏教授が令和 5 年 3 月 31 日をもって定年退職となることから、後任の教授を選考することになりました。貴施設ならびに関連機関に候補者として適任者がおられましたら、ご周知賜わりますようお願い申し上げます。

なお、教授には本学大学院医学研究科の外科学講座内分泌外科学基幹分野長および本院内分泌外科診療部長を担当していただきます。また「社会に貢献する女性医人を育成する」という本学の建学の精神に則り、教授職においても女性医師に広く門戸を開いていることを申し添えます。

謹白

記

1. 公募の概要および選考方針

内分泌外科学分野に必要な専門的知識と経験を持ち、多職種に対してもリーダーシップを発揮してチーム医療を実践できる方を公募いたします。

なお、本学では、男女共同参画を積極的に推進しています。上記の建学の精神に則り、業績および人物の評価において同等と認められた場合は女性を優先して採用する方針です。

つきましては、次の資格要件を満たす方を公募いたします。

- (1) 医師免許および博士(医学)の学位を有すること。
- (2) 教育歴(5 年以上)、研究歴(10 年以上)、診療歴(10 年以上)の要件を満たすこと。
- (3) 日本外科学会専門医および指導医、かつ日本内分泌外科学会専門医の資格を有する方で内分泌外科領域に関して深い造詣を備え、卓越した能力を有すること。また、内分泌学(内科系)の関連学会にも所属して生涯学習を怠らない方が望ましい。
- (4) 本学の理念である「至誠と愛」を理解し、女性医師の育成や女性の働きやすい職場環境の構築に積極的であること。

- (5) 人格的に優れ、高い組織マネジメント能力を有し、チーム医療と医療安全を実践できること。
- (6) 研究業績として、査読付自著論文(*)15 編以上(以下の A または B を計 4 編以上含むこと、ただし A を 1 編以上含むこと)または自著論文のインパクトファクターの合計が 15 以上の要件を満たすこと。
- A: 英文研究論文(自著原著)とする。また英文で発行され国際的評価を受けている雑誌で、インパクトファクター0.5 以上を一応の目安とする。
- B: 英文研究論文(自著原著)で、国内誌、海外誌とも、学会誌もしくはそれに準ずるもの。それ以外は英文学術雑誌でも該当する専門家を含む相当数の読者がおり、アクセスが自由にできるもの。また、英文による総説や解説、症例報告もこれに含める。ただし、編集長への手紙(Letters to the Editor)、ブログ、デジタルオブジェクト識別子(DOI)の付与されない電子ジャーナル等は含めない。
- (*)自著論文とは、本人が first author である論文、または英文の場合には equal contributor もしくは corresponding author として明記されている論文を指す。

2. 提出書類

様式1～7については、本学ホームページ(HOME > 新着採用情報)からダウンロードしてください。 <http://www.twmu.ac.jp/univ/>

- | | | |
|---|-----------|--------------------|
| (1) 履歴書(様式 1) | 1 部 | |
| | | (補足資料も合わせてお送りください) |
| (2) 業績目録(様式 2-1、2-2) | 1 部 | |
| (3) 査読付き自著論文全編の別刷 | 各 1 部 | |
| (4) 主要自著論文 10 編の説明(様式 3) | 1 部 | |
| (5) 研究資金等の取得状況(様式 4) | 1 部 | |
| (6) 診療実績(様式 5-1、5-2、5-3) | 1 部 | |
| (7) 医療安全に係る実務経験(様式 6-1) | 1 部 | |
| (8) セーフティマネジャー研修報告書(様式 6-2) | 1 部 | |
| (9) 自己評価書 | 1 部 | |
| (10) 推薦者一覧 | 1 部 | |
| (11) 推薦書(様式 7)(厳封) | 推薦者 3 名まで | |
| (12) 上記(1)～(10)の電子ファイルを保存した媒体(USB 等のメディア) | 1 式 | |

※上記(3)は PDF ファイルで保存してください。

3. 提出方法

- (1) 上記の提出書類等を一括して送付してください。
- (2) 提出書類は、必要に応じてクリップ留めとし、針の有無に係わらずステープラー(ホッチキス)等は使用しないでください。

- (3) 封書等の表に「内分泌外科学分野 教授応募書類」と朱書きしてください。
- (4) 提出に際しては、書留等で確実に受理が確認できる方法でお送りください。直接持ち込みはお受けできません。
- レターパックで提出する際は、レターパックプラス(赤の対面受取)でお送りください。

4. 提出期限：令和4年10月6日(木) 17時 必着

5. 提出先：〒162-8666 東京都新宿区河田町 8-1 東京女子医科大学
学長 丸 義朗 宛

6. 選考方法

- (1) 一次選考：書類審査
- (2) 二次選考：面接審査
- (3) 三次選考：公開講演審査
- (4) 最終選考：理事会審査

7. 問い合わせ先

教授選考委員会事務局
学務課 有賀・高澤・後藤
med_senkou.bz@twmu.ac.jp

8. 備考

- (1) 提出書類等一式は返却いたしません。選考に関わる者以外に応募情報が漏洩しないよう厳重に管理の上、最終選考が終了しましたら速やかに当方にて責任を持って処分いたします。なお、選考過程において選考に関わる者として、本学教授会構成員および理事会構成員等が含まれることをご了承願います。
- (2) 候補者の方には選考過程において、面接、公開講演等で数回ご来学いただく場合があります。このために必要な旅費・滞在費等は応募者の負担といたします。また、追加資料の提出を求めることや、状況確認等で所属施設に伺う場合があります。
- (3) 選考結果は、最終選考が終了次第、応募者ご本人のみに通知するものとし、推薦者の方には通知いたしません。
- (4) 本学では、令和元年度から任期制を導入しており、採用初年度は原則として1年間の有期雇用となり、勤務実績等を考慮した上で更新されます。予めご承知おきください。